

令和6年1月16日

令和6年1月定例記者会見

北海道森町のホタテを味わう学校給食の実施について

一部の国、地域が日本産水産物の輸入停止措置をとってから、ホタテなど日本産水産物が深刻な影響を受けている状況があります。

こうした中、ホタテの産地である北海道森町では、町内の業者からホタテを買い取り、地元の水産物を支援するとともに、北海道のホタテのおいしさを知ってもらうために、全国の学校給食に無償提供する取組を行っています。

三次市は、その主旨に賛同し、広島県内で唯一、森町からホタテの無償提供を受け、学校給食に活用します。本市は、中山間地域であり、子どもたちが水産物にふれる機会が少ないため、今回の取組はホタテを媒体として、幅広い食に関する知識を得る良い機会であると捉えています。

1 給食実施日

2月6日(火)から22日(木)までの期間中に、三次市内の全ての小・中学校で、ホタテを使ったメニューの学校給食を実施します。

※ 各小・中学校の給食実施日は、決定次第、市ホームページで公表予定です。

2 その他

給食実施後は、北海道森町への感謝の気持ちを伝えるために、食育だよりや市ホームページなどを通して、学校給食を食べている様子や子どもたちの生の声を紹介する予定です。



広島県三次市

教育委員会事務局 三次市三次学校給食センター
(担当:小原・下野)

TEL:0824-65-2010 FAX:0824-62-2030